

1998年度企画展

# むかしの輸送

(その1)

—明治のはじめ、荷物はどのように運ばれたか

会期 1999年3月25日(木)～5月5日(水)

休館日/3月29日(月)・4月5日(月)・4月12日(月)・4月19日(月)・4月26日(月)  
4月27日(火)・4月30日(金)

会場 物流博物館 東京都港区高輪4・7・15

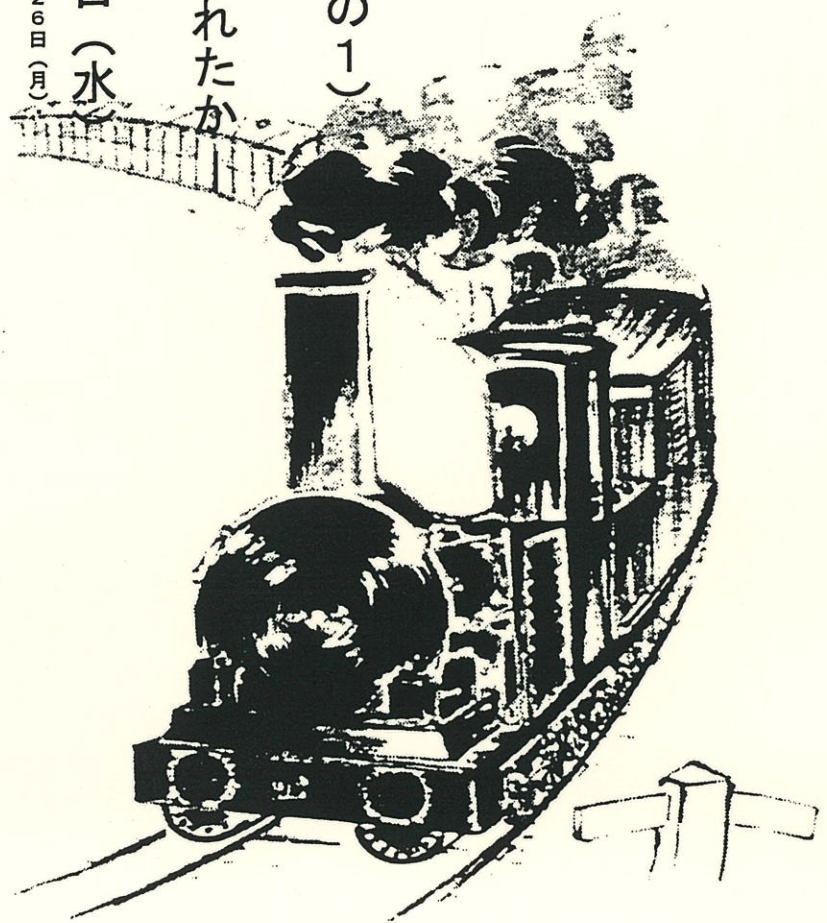
お問い合わせ 03(3280)1616

入場料:小中学生100円・高校生以上200円

(団体20名以上半額)

開館時間:午前10時～午後5時

(入館は4時半まで)



新しく登場した人力車や馬車が町や街道を  
行き来し、鉄道や蒸気船が人々を驚かせ  
た明治のはじめ…。明治新政府は、産業を  
育て近代化政策を推し進めていくために、  
江戸時代の制度にかわる全国的な輸送のし  
くみを作ろうとしました。

この時代、荷物はどのように運ばれてい  
たのか。今回の展示では、明治初期の国  
内輸送の様子を、当館収蔵の浮世絵や広告  
類をはじめとするさまざまな資料によって  
紹介します。

## 博物館へのアクセス

